

お知らせ号

広報むなかた

# むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページ  
http://www.city.munakata.lg.jp/  
宗像市公式フェイスブック  
https://www.facebook.com/munakata.city  
メールアドレス  
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行: 宗像市  
〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1  
代表: 総務課  
☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242  
編集: 秘書政策課広報報道担当  
☎0940-36-1055 FAX 0940-37-1242

毎月1日・15日発行

市フェイスブック情報

平成28年11月1日号



西日本菊花大会

市公式FBで人気のあった記事を紹介していきます。ぜひFBもチェックしてください。

宗像大社で、毎年11月に開催される西日本最大規模の菊花展。玄海小中学校の子どもたちが育てた菊の展示もあります。七五三の時期で参拝者も多く、毎年にごわっています。(今年は、11月1日(火)~同22日(火)まで開催)



問い合わせ先  
秘書政策課広報報道担当  
☎(36)1055



「QRコード」  
←いいね!してね★

は、市広報紙以外の団体発行物です。

1~8・12~18	9・10	エリックス・サラダ	議会だより	11	18・20	19	20
お知らせ	事務組合だより			市民学習ネットワーク	市民	施設だより	そうだん

## アートで触れ合う心 芸術の秋を感じよう!

秋は、さまざまなアートに触れる機会に恵まれる季節です。アートは、私たちの心を元気づけたり、喜びを感じさせたりしたりします。今回は、アートを通して触れ合う心を取り上げます。さまざまな形でアートに触れて、心をリフレッシュしてみませんか。

観る者の心に癒  
やしや元気をく  
れるアート

市長室の机に座ると、阿部めぐみさん(33歳)の描いた「ひまわり」が正面に見えます。青色が多く使われるめぐみさん

の作品の中でも、元気のいいひまわりが谷井市長のお気に入り。「混じり気のない純粋さが良い。この色使いが私は好きなんです」と谷井博美市長。

「娘の絵を見て、初めて娘の好きな色を知ることができた」

言葉を超えて伝  
わる「コミュニケーション」  
としてのアート

阿部頼子さん(64歳)は月1回、絵画教室に母娘で通っています。

障がいのある娘のめぐみさんと、うまく意思疎通が取れない苦労もあるそうですが、ピンク色と青色を多く使っためぐみさんの絵を見て「今まで色などを気にせずに洋服を着せていましたが、めぐみの好きな色が分かってうれしかったです」と、頼子さん。また、絵を見ると「そんなに頑張らずにすくなくともいいよ」と言ってくれている気がする」と話してくれました。

描くことで  
分かち合う  
描く喜び

「描く相手からエネルギーをもらっている」

北九州市在住の画家・加生(かしょう)幸彦さん(69歳)は、赤間コミセンで月一回教室を開いています。単身赴任の後、故郷に帰って来た時に、変わりゆく門司港を描き残したいと思ったのが、絵描きの始まりでした。毎日、門司港レトロでキャンバスを広げて、ひよいと絵をのぞきこむ通りがかりの人に似顔絵を描いてあげるそうです。絵をもらった人の喜ぶ顔を見て「描いている

## いせきんぐ宗像 秋祭り 古代食体験!

いせきんぐ宗像のニューイベントとして、秋祭りを開催します。敷地内の菜花園(さいかえん)で収穫された赤米や大豆、ソバ、イモ、木の実、ジビエ(イノシシ)などを使った古代食の試食体験、焼き芋、ギンナンの振る舞いなどをお楽しみください。

●日時 11月27日(日) 午前10時~午後3時  
●古代食の試食体験は先着100人。当日午前11時から受け付け  
●駐車場 いせきんぐ宗像駐車場と多目的広場



弥生食は健康グルメなんじゃ!

臨時駐車場(約80台) 満車の場合は、市役所駐車場の利用を  
\*雨天時の実施の有無は、海の道むなかた館  
http://searoad.city.munakata.lg.jp/を確認を  
問い合わせ先  
いせきんぐ宗像 ☎(37)0182  
郷土文化課 ☎(62)2600

## 阿部めぐみさんの紹介

めぐみさんは、毎月1回の絵画教室で大好きな絵を描いています。鮮やかなピンク色と青色が特徴的で、その無邪気で柔らかなタッチは、観る人の心を包み込みます。めぐみさんが通う障がい福祉サービス

社サービス事業所「くすの木園」には、彼女の作品をはじめ、利用者さんのさまざまな作品が飾られています。

問い合わせ先  
くすの木園 ☎(37)2555

## 自分くすの木園 「まほうのまじゅう」

障がい福祉サービス事業所「くすの木園」が、利用者のみなさんの個性豊かな絵、写真、手芸品などの展示会を開催しています。期間中は、同園で作っているパンやクッキー、シイタケなどを販売しています。

問い合わせ先  
くすの木園 ☎(37)2555



「ひまわり」の絵を通して交流を続けるめぐみさんと谷井市長(左)

和気あいあいと絵を楽しむ絵画教室のみなさん(松尾美子寿(みすず)さん、阿部頼子さん、めぐみさん、加生幸彦さん/左から)



和気あいあいと絵を楽しむ絵画教室のみなさん(松尾美子寿(みすず)さん、阿部頼子さん、めぐみさん、加生幸彦さん/左から)

●日時 10月31日(月) 11月10日(木) 午前10時~午後3時  
\*土・日曜日を除く。11

